

モルック きょうぎせつめい 競技説明

【概要】

- ・モルックは、フィンランドのカレリア地方の伝統的な「kykk ä」というゲームをもとに開発されたスポーツです。
- ・チーム対抗でモルックを投げてスキttlを倒し、先に 50点ピッタリを得点した方が勝ちです。

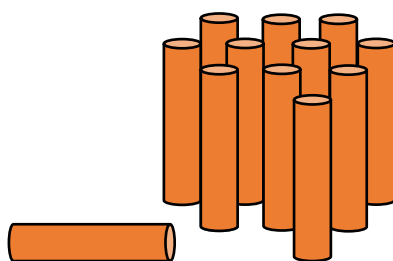
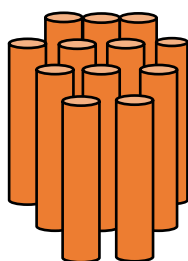
【用具】

- ・モルック（木製の棒）
- ・スキttl（木製のピン）12 本
- ・モルッカーリ（木製のしきり）※なければラインテープや白線でも良い

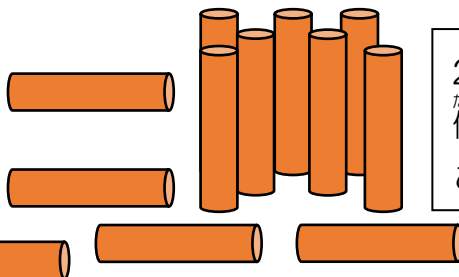
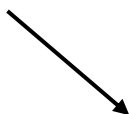
【あそびかた】

- ① モルックを投げる地点にモルッカーリを置き（線を引くでも良い）、そこから 3~4 メートル離れたところにスキttlを並べます。
投げるときは、線に触れたり踏み越えたりすると、0点となります（フォルト）。
 - ② スキttlは、倒された地点で立て直します（元の位置に戻さない）。
 - ③ スキttlが 1本だけ倒れた→そのスキttlに書かれている数字が得点
2本以上倒れた→倒れたスキttlの本数が得点
 - ④ 先に 50点を得点したチームの勝ちです。
- ※完全に地面にスキttlが倒れなければ、得点にはなりません。
※50点を超えて得点してしまったときは、25点に戻り、やり直しとなります。
※3回連続でスキttlを倒せなければ、失格となります。

（例）



ほん1本しか倒れていないので、
たお倒れているスキttlに書いてある数字が得点。
たとえば、数字が5→5点
12→12点



ほんいじょうたお2本以上倒れているので、
たお倒れているほんすうとくてん本数が得点。
この例では、5点となる。